

科目区分：自然科学

授業科目名	物理科学（暮らしの「物理科学」）				学期	曜日	校時
英語名	Physical Science (“Physical Science” in Our Life)						
担当 教官名	野口 正人 棚橋 由彦 山中 稔	単位数	2単位	必修 選択	選択	前期	水曜日 校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>「物理科学」の対象は広範囲に及ぶが、本授業では、我々の暮らしに密接に関係した現象を取り上げて受講者の理解を促し、今後の生活に役立て得る実力を養わせる。</p> <p>授業の最初では、「物理科学」の力学的素養を授けることに力点を置く。続いて、日々の暮らしの中で出会う土に関する話題を通して、また、水や空気といった流体に関する話題を通して、暮らしの物理科学について考える</p>							
テキスト、教材等							
教科書は用いず、適宜、授業計画に沿った資料を配布する。							
対象学生	成績評価の方法			教官研究室			
全学部	定期試験、課題レポート、平素の学習成績、出席状況、等を総合的に評価する。						
授 業 計 画							
<p>第1回 概説、生活に関連した物理現象</p> <p>第2回 力とつりあい</p> <p>第3回 物体の運動</p> <p>第4回 位置および運動エネルギー</p> <p>第5回 大雨で斜面が壊れるのはなぜ?</p> <p>第6回 砂が水になるって本当? (地震の物理科学)</p> <p>第7回 土だって強くなれる-圧密の世界-</p> <p>第8回 土だって強くなれる-補強土の世界-</p> <p>第9回 保存則と流れの定式化</p> <p>第10回 サイフォン、逆サイフォンの利用：人々の知恵</p> <p>第11回 自然エネルギーの利用</p> <p>第12回 人が空を飛ぶ！</p> <p>第13回 淀んだ流れは暮らしの大敵</p> <p>第14回 共生型の暮らしに見る物理科学</p> <p>第15回 定期試験</p>							